

上尾市立瓦葺中学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標
「社会でかがやく人材の育成」
校訓
「文武両道」 「凡事徹底」

学校課題研究主題
自ら学び、考えを伝え合い、
学びを深める児童生徒の育成
～個別最適な学びと協働的な学びの往還～

学力・学習状況調査の結果

R8 全国学力・学習状況調査	R8 埼玉県学力・学習状況調査	R7 上尾市立小・中学校学力調査
・国語、数学ともに平均正答率は全国平均正答率を上回る。 ・国語では、読むことに関する思考力・判断力・表現力等を問う問題の平均正答率が低い。 ・数学では、思考・判断・表現力を問う記述式の問題の無解答率が高いが、全国平均無解答率よりは低い。 ・英語は、IRT バンドの数値が「5～3」の生徒の割合が多く、全国平均値を上回っている。	・学力レベルは、全学年のどの教科においても、県平均以上、または、同レベルである。 ・全学年において、非認知能力の自己効力感の数値が、県平均よりも低かったり、昨年度よりもマイナスの変化量となっていたり、課題が見られる。 ・上位層、中位層、下位層のいずれの層の生徒も学力を伸ばしている。	・国語では、話すこと・聞くこと、書くことに関する問題の平均正答率が全国平均値を上回っている。 ・数学では、数と式・図形・関数に関する問題の平均正答率は全国平均値を上回っている。 ・英語では、聞くこと・書くことに関する問題の平均正答率が全国平均正答率を上回っているが、読むことに関する問題の平均正答率は低い。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①知識の本質的な概念や使い方の理解 ②身に付けた知識や技能を活用できる場面の理解	③他者との交流の中で、相手の考えや意図を取り入れ、理解してよりよいものにする力 ④自らの考えを理由を含めて表現する力 ⑤学習内容を活用して新たな課題に応用する力	⑥困難なことにも忍耐強くコツコツと課題に取り組み続ける姿勢 ⑦初めて経験するようなことに挑戦しようとする力

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
○学習内容を反芻して理解を深める活動 ○学習内容を自分の言葉や表現でまとめる活動 ○指定した語句を使った短文を作成する活動 ○学習した言葉や表現方法を使用した文を作成する活動	○問題場面の条件を一部変えて問題を作成したり、問題構成を説明したりする活動 ○考えを交流し合い、よりよい考えを見出しまとめる活動 ○討論や話し合いを通してよりよい表現方法に精査したり、根拠をもとに説明したりする活動	○学習内容をノートに記述したり、人の意見を聞いたりする活動 ○設定された場面をもとに課題を考えたり、問題や解決方法を見出したりする活動 ○学習内容の価値を見出し、学ぶことの楽しさを感じさせる活動

本校の特色ある取組

- 学校スローガン「A・G・O（あ・げ・お）の心」
- ラビ活（各専門委員会の取組）の実施
- 朝読書の実施
- 補習の実施
- 教育相談期間の設定
- 朝の挨拶運動と下校指導

家庭教育との連携

- 家庭学習の支援
- 朝の挨拶運動と下校時の見守り活動